



2026年7月2日

各 位

上場会社名 大阪有機化学工業株式会社  
 代表者 代表取締役社長 安藤 昌幸  
 (コード番号 4187)  
 問合せ先責任者 取締役常務執行役員管理本部長 本田 宗一  
 (TEL 06-6264-5071)

## 業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2026年1月8日に公表した業績予想及び配当予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。また、個別業績につきましても、今回予想及び前期実績をお知らせいたします。

記

### ● 業績予想の修正について

2026年11月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(2025年12月1日～2026年5月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 中間純利益	1株当たり 中間純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	18,200	3,100	3,200	2,200	107.50
今回修正予想(B)	20,000	4,400	4,550	3,050	150.00
増減額(B-A)	1,800	1,300	1,350	850	
増減率(%)	9.9	41.9	42.2	38.6	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2025年11月期第2四半期)	17,400	2,922	3,040	2,132	103.71

2026年11月期通期連結業績予想数値の修正(2025年12月1日～2026年11月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	37,500	6,400	6,600	4,500	220.00
今回修正予想(B)	39,000	7,500	7,700	5,200	255.50
増減額(B-A)	1,500	1,100	1,100	700	
増減率(%)	4.0	17.2	16.7	15.6	
(ご参考)前期実績 (2025年11月期)	36,265	6,187	6,557	6,887	336.68

2026年11月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(2025年12月1日～2026年5月31日)

	売上高	経常利益	中間純利益	1株当たり中間純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	—	—	—	—
今回修正予想(B)	16,990	4,150	3,040	149.50
増減額(B-A)	—	—	—	
増減率(%)	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2025年11月期第2四半期)	14,794	2,791	2,159	105.04

2026年11月期通期個別業績予想数値の修正(2025年12月1日～2026年11月30日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	—	—	—	—
今回修正予想(B)	32,500	6,600	4,800	235.80
増減額(B-A)	—	—	—	
増減率(%)	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (2025年11月期)	30,968	5,694	6,556	320.48

## 修正の理由

2026年11月期第2四半期(累計)の業績につきましては、ArFレジスト向けを中心に半導体材料が好調に推移し、電子材料関連の販売が増加したことや子会社の高純度特殊溶剤の販売が好調に推移したことなどから、売上高が前回発表予想を上回る見込みとなりました。また、需要の増加に加え、中東情勢の悪化によるコスト上昇分の価格転嫁が進んだことなどにより、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する中間純利益も前回発表予想を大きく上回る見込みとなりました。通期の業績につきましては、第2四半期(累計)の業績予想の修正に伴い、売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益が前回発表予想を上回る見込みとなりました。

(注)上記の業績予想は、本資料の発表日現在で入手可能な情報に基づき算出しております。実際の業績は、今後の様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

## ● 配当予想の修正について

	年間配当金				合計
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	
前回予想 (2026年1月8日発表)	円 銭 —	円 銭 40.00	円 銭 —	円 銭 40.00	円 銭 80.00
今回修正予想	—	43.00	—	43.00	86.00
当期実績	—	—	—	—	—
前期実績 (2025年11月期)	—	35.00	—	40.00	75.00

## 修正の理由

当社は、長期的な観点に立ち財務体質と経営基盤の強化を図るとともに、株主の皆様へ安定的かつ継続的な利益還元を実施することを経営の重要課題として位置付けております。会社の業績や今後の事業計画に備えた内部留保の充実等を勘案してバランスをとりつつ、配当性向40%を重要な指標のひとつとし、業績に応じた配当額を決定いたします。2026年11月期第2四半期及び期末における1株当たりの配当金は、当初それぞれ40円(年間80円)を予想しておりましたが、上記業績予想の修正に記載のとおり、業績が前回予想を大幅に上回る見込みとなりましたので、それぞれ3円増配して43円(年間86円)といたします。

(注)上記の配当予想は、本資料の発表日現在で入手可能な情報に基づき算出しております。実際の配当は、今後の様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以上